

3. 土木施工計画書作成要領

土木施工計画書の記載要領

1. 一般事項

- (1) 施工計画書の作成は、この要領に準拠して作成すること。
- (2) 様式はA4判縦とし、図面は縮尺、寸法を明記し、縮図のうえ製本すること。
- (3) 提出時期は、工事着工前とする。(契約後30日以内)
ただし、試掘調査については、調査前に提出する。
分割提出のときは、監督員と協議すること。
- (4) 表紙及び目次は次のとおりとする。

表紙	工事名、受注者名・電話番号、現場代理人氏名・電話番号、監督員氏名（記載例参照）
施工計画書の提出様式	提出年月日、分冊番号、工事名、工期、計画内容
目次	分割提出の項目があるときは、その旨を提出予定時期、分冊番号とともに記載すること。

2. 工事概要

- (1) 設計図書に定められた事項
工事名、施工場所、請負代金額、契約年月日、工期、発注者、受注者名、工事内容、位置図、平面図
- (2) 施工範囲
施工部分を平面図に着色し、着工予定日、完了予定日を記入。

3. 現場組織

- (1) 現場組織表（職務構成員の役割分担を明確に定める。）
 - ア. 現場代理人、主任技術者、監理技術者、専門技術者、情報取扱責任者、社内検査員（ISO取得業者は除く。）
 - イ. 施工管理（工程管理、品質管理、出来高管理、出来形管理、写真管理、副産物管理）
 - ウ. 機械管理（機械・器具管理、建設機械管理）
 - エ. 安全管理（労務安全管理、交通安全管理、安全巡視員）
 - オ. 事務労務管理（現場事務管理、労務管理）
- (2) 施工体系図
- (3) 安全衛生管理計画（安全衛生管理組織表）
- (4) 有資格者一覧表（資格証写し添付。）
 - ア. 地山の掘削・土留支保工・酸素欠乏危険作業主任者、コンクリート破砕器作業主任者、その他法令で定める主任技術者
 - イ. 火気取扱責任者等注入責任技術者（注入工のとき）、排水設備工事責任技術者（汚水取付管位置決定担当技術者通知書）
- (5) 技術者等選任通知書写し
- (6) 施工体制台帳書類一式（写し）
- (7) ISO審査登録証（受注者が登録している場合）
- (8) 緊急時の連絡体制（非常時連絡表）
事故又は災害時の緊急事態発生時に対応できるよう、監督員・関係機関・受注者等への連絡系統図を記載した非常時連絡表を作成する。

4. 計画工程

- ※ 労務計画、資機材管理計画等を検討し、工期内に工事目的物を完成させられるように計画する。
- (1) 計画工程表
横線式工程表（バーチャート工程表）又は、ネットワーク工程表（PERT）
- (2) 労務計画

実施工程に基づき、職種別に就労期間・必要就労者数を検討し、月別・職種別労務計画表を作成する。

(3) 使用材料搬入計画

実施工程計画に合わせて、資材置場等を考慮した搬入計画書作成。
資機材の品質管理（搬入検査等）についても考慮する。

(記載例)

資機材名	形状寸法	単位	搬入数量	会社名	認定工場名	搬入時期

(4) 主要機械の使用計画

使用機械の稼動状況、転用状況、維持管理状況を考慮し使用計画を立案する。

(記載例)

事項 工種	機械名	形式	規格	性能	使用台数	使用月	備考
						○月～○月	

5. 仮設計画

※ 施工環境、地域特性、建設副産物等に配慮の上、施工規模、施工期間に応じた適切な仮設計画を立案する。

(1) 現場事務所、労務者宿舎、トイレ、材料置場倉庫等の所在地（位置図、配置図）、消火設備の状況。

(2) 仮設工

ア. 工事用電気設備

受電容量、受電設備、配線状況、使用期間、取扱責任者（電気主任技術者）

イ. 足場及び栈橋

作業用覆工、栈橋等、重量物を支持するものは構造図のほか、施工法、応力計算書を付ける。

ウ. 仮締切工、仮排水路

位置、構造、緊急時の撤去方法等を説明し、水理計算書を付ける。

エ. 水替工

ポンプの能力、台数、排水処理状況の図示説明

オ. ウェルポイント工、ディープウェル工

施工位置、土質、地下水の状況を具体的に作成するほか、工法の概要、諸設備、事故防止対策等を説明するとともに、計算書を付ける。

カ. 仮設道路、仮通路

位置、構造等を図示説明

キ. 給水設備（原則、河川水の使用はしない。）

6. 施工環境調査及び対策

※ 適正かつ安全な施工を確保するため施工計画書の作成又は工事着工に先立って必要な調査を行う。

(1) 施工環境の事前調査

ア. 施工場所の地形、土質調査

施工場所の地形、地質、地下水位等の状況調査

イ. 施工環境調査

施工対象箇所及び周辺地域の状況（住宅、店舗学校、病院、通学路、

バス路線の有無)

ウ. 道路交通量調査 (資機材搬入・搬出路、迂回路、施工順序の検討)

エ. 支障物件調査

施工上支障になりやすい、架空線、電柱、地下埋設物の台帳調査、必要に応じ試掘調査 (調査箇所位置図)、必要に応じ防護方法、切回検討。

オ. 家屋及び近接構造物等の調査

施工箇所に隣接する家屋や重要構造物、井戸などの事前調査

カ. 測量

設計図書との照合 (路線延長、地盤高さ、KBM)、KBM 位置図・写真、境界杭の有無及びその保存方法

キ. 取付管調査

取付管位置決定担当者、住民立会の上で位置の決定。

(2) 環境対策

ア. 騒音・振動

騒音規制法、振動規制法等に基づく必要な届出。

工事に伴う騒音振動防止 (急発進、急停止、不必要なアイドリングの禁止)

イ. 粉塵対策

運搬車両のタイヤ洗浄、土砂等の飛散防止 (荷台シート)、道路清掃

ウ. 工事に関わる広報

地域住民に対する事前の通知、工事中の住民への連絡等
苦情、要望、問い合わせに対する対処

7. 施工方法と施工管理

(1) 土留工

施工断面、種別ごとに、位置、構造、工法、使用機械等を図示説明し、応力計算書を付ける。

現場打コンクリート杭、オーガー削孔、杭地中連続壁等の場合は、その工種、工法の概要を追記し、泥水工法を採用の場合は、泥水管理とその処理方法を説明する。

(2) 路面覆工

施工場所、構造等を図示説明し、応力計算書を付ける。

(3) 土工

掘削場所、工法、運搬経路 (購入土、発生土処分場所)、埋戻材料、埋戻方法等を説明する。

(4) 築造計画

施工順序と、施工管理の方法を説明する。

(5) コンクリート工

型枠の構造、コンクリートの打設区分、打継目位置方法、鉄筋加工等を図示説明する。ただし、小規模なものは省略することができる。

(6) 杭基礎工

試験杭、本杭の打込方法、順序、使用機械、落下高、溶接等につき図示説明。

(7) 推進工

施工場所の図示、土質、地下水の状況等を説明

ア. 立坑部

山留工の種類と構造、使用機械の説明、応力計算書を付ける。

イ. 管渠部

使用管渠の種類、推進装置、油圧機器、支圧壁、刃口等の構造を図示説明。カラー、継手ボルト、連結鋼材の品質形状、裏込注入材の配合、

注入方法、使用機器等の図示説明。

なお、長距離堆進、特殊推進工法、あるいは立坑を潜函工法、深礎工法等によって築造するときは、その旨、上記に準じて説明すること。

(8) 深礎工

平面図、断面図、工法の概要、使用資材と機械器具類、掘進方法、築造物との関係等を図示説明。

(9) 地盤改良工

ア. 薬液注土工

土木工事一般仕様書第6章により、施工計画書を作成すること。

イ. 凍結工

施工位置、土質、地下水の状況を注入施工計画書に準じて作成するほか、工法の概要、配管状況、諸設備事故防止対策等を説明。

ウ. その他

ドレーン工法やサンドコンパクションパイルを使用する場合は、使用材料の規格や使用機械等について説明。

(10) その他

ア. 舗装工

施工位置、種別、構造、面積等を図示説明。

イ. 植栽工

植樹の種類、位置、施工方法、順序等を図示説明。

ウ. 支障物件の防護方法（地上、地下）

既設の支障物件の防護方法を図示説明すること。

エ. その他

特殊工法の内容説明、新規入場者教育や始業時ミーティングの方法。

8. 工程管理

(1) 計画工程に対する、実施管理方法を明記。

ア. 管理方法（採用工程表、計画工程と実施工程の対比）

イ. 日常管理（各種別及び細別ごとの実施作業量を把握し、計画作業量を維持するため、労務、機械等の配置検討を行う。）

ウ. 週間・月間管理（毎週、毎月の工事進捗率確認。工事履行報告書作成）

9. 工事記録写真撮影計画

(1) 工事記録写真撮影計画書

各段階における、施工状況、使用機械、使用材料等の記録写真。

工種ごとに、撮影箇所、撮影頻度について撮影計画を立てる。

撮り忘れが無いよう写真撮影チェックリスト表を作成する。

10. 出来形管理及び品質管理

(1) 出来形管理計画

「下水道土木工事施工管理基準及び出来形規格値」に基づき出来形管理計画表を作成。

ア. 管理すべき測定位置（測点・位置等）

イ. 測定項目（基準高・高さ・幅・厚さ・延長等）

ウ. 管理方法（出来形管理図・工程能力図）

(2) 品質管理計画

「下水道土木工事施工管理基準及び出来形規格値」に基づき品質管理計画表を作成する。

ア. 試験又は、測定項目

イ. 試験頻度・試験回数等

<p>1 1 . 安全管理</p>	<p>(1) 工事の安全対策</p> <p>ア. 安全衛生管理体制の確立 安全管理者、安全巡視員等の設置。(3. 現場組織 (3)安全衛生管理計画 (安全衛生管理組織表))</p> <p>イ. 安全衛生教育 労働者の雇入時、作業内容変更時の教育、危険、有害な業務に就かせるときの特別教育。</p> <p>ウ. 機械器具、危険物、劇物等の取扱・点検方法、酸欠対策等の明示。</p> <p>エ. 安全・訓練実施計画 (月当たり半日以上又は、2回2時間以上)</p> <p>(2) 交通安全管理</p> <p>ア. 工事中における保安施設、保安要員の配置計画。</p> <p>イ. 資材及び機械等の輸送に伴う輸送経路、輸送機関、輸送方法、輸送担当業者、交通誘導員の配置、標識、安全施設等の設置計画。(配置図等作成)</p> <p>※交通誘導員 (会社名・氏名・保有資格) 等の明記。</p> <p>ウ. 過積載対策</p> <p>エ. 休業中における対策。 (現場巡視、舗装転圧期間お知らせ看板「本復旧予告標識」)</p> <p>(3) 歩行者の通行確保、第三者の事故防止 安全な歩行者通路の設置 通行車両及び歩行者の適確な誘導</p> <p>(4) 事故発生時の措置及び報告 工事施工中に事故が発生した場合における措置、緊急連絡体制。</p>
<p>1 2 . 建設副産物及び 購入土搬入計画</p>	<p>(1) 再生資源利用計画書</p> <p>(2) 再生資源利用促進計画書</p> <p>(3) 建設発生土受入地の関係法令に基づく許可書の写し</p> <p>(4) 収集運搬・処理業者の許可書</p> <p>(5) 廃棄物処理委託契約書の写し (収集運搬業者・処理業者との契約)</p> <p>(6) 建設発生土・建設廃棄物・購入土処分地の所在地、運搬経路図</p>
<p>1 3 . 社内検査体制 (ISO 取得業者は除く)</p>	<p>(1) 社内検査の実施計画</p> <p>ア. 関係書類提出の社内検査 (施工計画書・使用材料承諾申請書・実施施工図・完成書類等)</p> <p>イ. 搬入材料品質管理の社内検査</p> <p>ウ. 出来高管理の社内検査</p> <p>エ. 出来形管理の社内検査</p>
<p>1 4 . 現場環境改善実施計画 (対象工事のみ)</p>	<p>(1) 現場環境改善実施計画</p> <p>ア. 仮設備関係</p> <p>イ. 安全関係</p> <p>ウ. 営繕関係</p> <p>それぞれの項目について、目的、実施内容等を記載。</p>
<p>1 5 . その他</p>	<p>(1) 各種許可書・届出書等の写し 各種 (道路・河川等) 占用許可書の写し、道路使用許可書、道路工事届出の受付確認書写し (消防署、清掃事務所、衛生公社、学校、交通機関) 工事のお知らせ</p>

施 工 計 画 書

工事名 単第〇〇工区污水管路施設工事

工 期 令和〇〇年〇〇月〇〇日～令和〇〇年〇〇月〇〇日

受 注 者 〇〇会社 〇〇〇〇建設

会社電話番号 099-〇〇〇-〇〇〇〇

現場代理人 〇 〇 〇 〇

自 宅 099-〇〇〇-〇〇〇〇

携 帯 電 話 090-〇〇〇〇-〇〇〇〇

監督員 〇 〇 〇 〇

施工計画書目次例

1.	工 事 概 要	▼ 工事名、工事場所、請負代金額、契約年月日、工期、発注者、受注者、工事内容 ▼ 工事平面図
2.	現 場 組 織	▼ 現場組織表 ▼ 施工体系図 ▼ 安全衛生管理組織表 ▼ 有資格者一覧表、汚水取付管位置決定担当技術者通知書：各資格証写し ▼ 技術者等選任通知書写し ▼ 施工体制台帳書類一式（写し） ▼ ISO 審査登録証（取得業者のみ）
3.	緊急連絡体制	▼ 緊急連絡体制 ▼ 非常時連絡表
4.	工 程 管 理	▼ 実施工程表
5.	資 機 材 管 理	▼ 主要機械使用計画 ▼ 使用資材搬入計画 ▼ 使用材料内訳表 ▼ 材料搬入時の社内検査計画
6.	仮 設 計 画	▼ 建物等：現場事務所、資材置場、建設機械等置場作業場等の所在地、案内図、建物詳細図 ▼ 電気設備：電源方法、電気設備の所在地、案内図、配置図 ▼ 給排水設備：水源、トイレ等の所在地、案内図、配置図
7.	環 境 調 査	▼ 地域環境調査、道路状況調査、支障物件調査、家屋・工作物等の調査、測量調査等
8.	施 工 管 理	▼ 施工細部計画：適用基準書の明示等 ▼ 施工方法：各工法、各工種 ▼ 応力計算：構造物、仮設物等
9.	写 真 管 理	▼ 撮影方法：写真撮影要領等明記 ▼ 撮影工種：写真撮影計画管理表
10.	品 質 管 理	▼ 品質管理表、品質保持等の方法 ▼ 品質検査の社内検査計画
11.	出 来 形 管 理	▼ 出来形管理表、 ▼ 出来形管理の社内検査計画
12.	安 全 管 理	▼ 安全管理：安全管理者、作業時の服装・安全旗、使用機械器具の点検・整備、運転者、安全巡視員、一般心得、酸欠防止対策、安全訓練（安全訓練等の具体的な活動計画の明記） ▼ 交通管理：交通規制、交通誘導員（会社名・氏名・保有資格）、交通保安施設本復旧予告板・標識図、交通保安施設及び標識等設置図・交通誘導員配置図
13.	仮 施 設	▼ 残土仮置き場等：所在地、案内図、配置図 ▼ K B M設置：K B M及び基準点の位置、高さの明示等
14.	残土等廃棄物処理計画及びシラス搬入計画	▼ 建設発生土：処分地の所在地、案内図、運搬経路 ▼ 建設廃材：処分地の所在地、案内図、運搬経路、運搬車両の表示・備付書面 ▼ 土取り場：採取地の所在地、案内図、運搬経路 ▼ 産業廃棄物処理委託契約書（写し）、建設リサイクル法関係書類
15.	関 係 通 知	▼ 道路占用許可書及び工事施工承認書写し、道路使用許可書写し（警察署）、道路工事届出等の受付確認書写し（各道路等占有者、消防署、清掃事務所、衛生公社、学校、交通機関、町内会長等）、工事のお知らせ（住民）